

これからも住みつづきたい村づくり

広報

# やまぞえ

# 4

Graph Yamazoe Apr 2019 vol.631

## 新救急車で救急救命の現場へ

### 火の用心

### 急は救助と火事

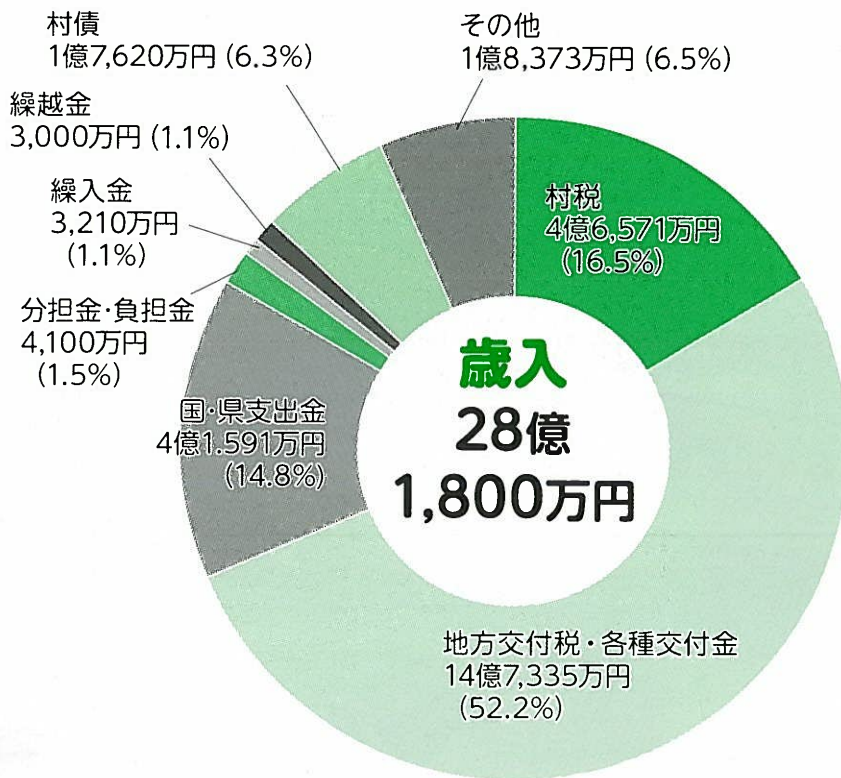


### もくじ

- 平成31年度山添村予算 ..... P2~6
- 議会だより ほか ..... P7~11
- みんなの広場 ..... P12~13  
 陽光桜の植樹を体験しました ほか
- 今月の情報 ..... P14~26  
 平成31年度の国民健康保険税率が変わりました ほか
- 生涯学習教室のお知らせ ほか ..... P27~28

3月22日、奈良県広域消防組合山添消防署に新しい救急車が配備され、運用を開始しました。

これまでに比べ、車体が少し大きくなり、車内の救急救命に使用する医療器具が新しくなりました。患者の命を救うため、1分1秒をあきらめず現場へ、今日も山添消防署の救急車が出動します。



村税	村民の皆さまに収めていただく村民税や固定資産税などのお金です。
地方交付税	所得税など国が徴収する税金の中から自治体の財政状況に応じて交付されるお金です。
各種交付金	地方消費税等の中から交付されているお金です。
国・県支出金	特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金です。
分担金・負担金	村が行う特定の事業の財源として、その事業の受益者からいただくお金です。
繰入金	基金から繰入れるお金です。
繰越金	前年度から繰越されたお金です。
村債	国や県、金融機関から借入れたお金です。
その他	国税として徴収した税の一部または全部を一定の基準に従って自団体に譲与する地方譲与税、ゴルフ場を利用する人から徴収するゴルフ場利用税、財産収入、寄附金などです。

## 一般会計歳入

# 平成31年度 山添村の

# 予算

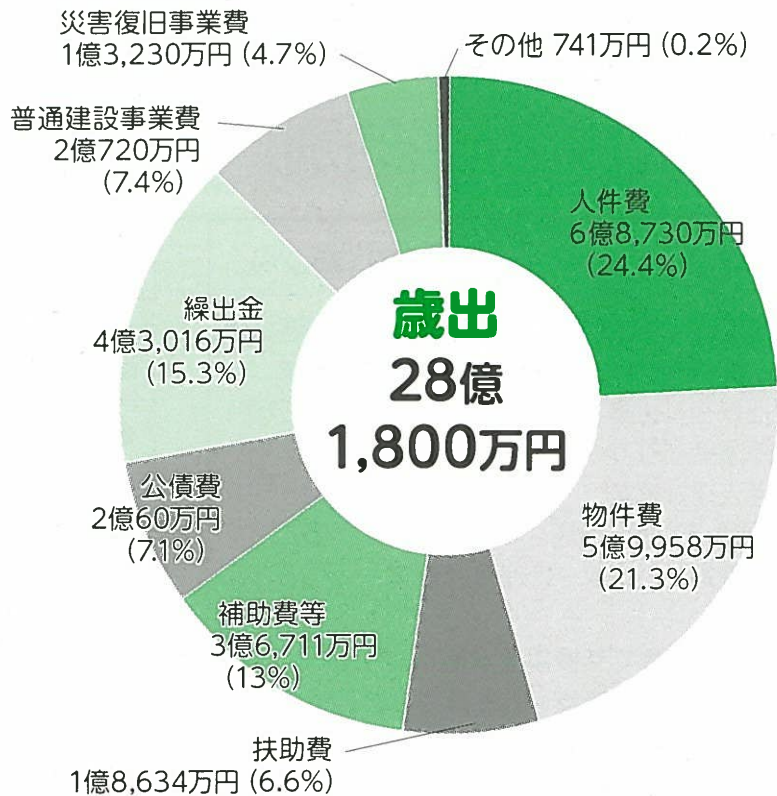
3月に開催された村議会定例会で、平成31年度の予算が可決成立しました。限られた財源をどのように活かしていくのか、その概要をお知らせします。

▶問い合わせ 総務課

## 一般会計・特別会計予算

会計	平成31年度	平成30年度	増減率	
一般会計	28億1,800万円	31億9,300万円	△11.7%	
特別会計	17億9,497万円	19億3,609万円	△7.3%	
特別会計の内訳	国民健康保険	7億762万円	6億8,312万円	3.6%
	後期高齢者医療	6,093万円	6,175万円	△1.3%
	簡易水道	3億568万円	4億9,793万円	△38.6%
	下水道事業	5,330万円	5,333万円	△0.1%
	介護保険	6億2,444万円	5億9,696万円	4.6%
	基幹水利施設管理	4,300万円	4,300万円	0%
各会計予算総額	46億1,297万円	51億2,909万円	△10.1%	

人件費	職員給与や議員報酬などです。
物件費	賃金や需用費、役務費、委託料など消費的性質の経費などです。
扶助費	しょうがい者、児童などの医療費援助や各種手当、生活扶助費などです。
補助費等	負担金、補助金などの行政上の目的で村から支出される経費などです。
公債費	村が借り入れた地方債の元金・利子などです。
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計相互間で支出される経費です。
普通建設事業費	公共施設などの新增設の建設事業に必要なとされる投資的費用です。
災害復旧事業費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費です。



## 一般会計歳出 (性質別)

**予算総額**  
**46億1,297万円**  
 (前年度比：10.1%減)

### 一般会計

28億1,800万円 (前年度比:11.7%減)

### 特別会計合計

17億9,497万円 (前年度比:7.3%減)

## 予算の概要

### ◆一般会計

予算総額は28億1,800万円、前年と比較して11.7%の減となっています。主な歳入は、地方交付税・各種交付金が全体の52.2%を占め、村税16.5%、国・県支出金14.8%、村債6.3%などです。主な歳出は、総務費21.1%、民生費25%、衛生費11.8%、農林商工費7.9%、土木費6.2%、教育費10.9%、災害復旧費3.6%などです。

主な事業として、やまぞえ未来創生計画の作成、子ども子育て支援計画の作成、「総合ハザードマップ」の作成、起業支援のためのチャレンジショップの運営、ナラ枯れ被害に対する防除事業などが計上されています。

### ◆特別会計

特別会計は、予算を使用する用途が限定され、一般会計歳入歳出予算と区別して会計が行われます。村には、国民健康保険、後期高齢者医療、簡易水道、下水道事業、介護保険、基幹水利施設管理の6つの特別会計があり、予算総額は17億9,497万円、前年と比較して7.3%の減です。

主な事業では、医療充実のための各診療所の施設整備及び維持管理、簡易水道施設で老朽化している管路の布設替費などが昨年に引き続き計上されています。

# <一般会計歳出(目的別)>

# 28億1,800万円>

## 民生費 7億477万円 (25.0%)

◆すべての人が住みなれた地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスを総合的に推進します。

- 地域福祉推進事業 3,700万円
- 障害者福祉サービス事業 1億4,577万円
- 老人福祉事業 1,545万円
- 福祉バス運行委託 287万円
- 保健福祉センター管理運営事業 756万円

◆子ども・子育て支援事業計画に基づき、村の将来を担う子どもを安心して育てることができる環境づくりに務めます。

- 子ども・子育て支援計画作成業務 200万円
- 保育園運営事業 1億3,412万円
- こども医療費助成事業 450万円
- 20歳までの医療費助成 225万円
- 児童手当支給事業 3,291万円
- 放課後児童クラブ運営事業 1,080万円

## 衛生費 3億3,356万円 (11.8%)

◆住民の皆さん一人ひとりが健康であることをめざし、「健康山添21計画」に基づく健康づくりの推進に取組みます。

- 疫病予防対策事業(予防接種等) 1,068万円
- 健康増進事業(住民健診・食育) 1,091万円
- 母子保健・子育て支援事業 310万円

◆住民の皆さんの快適な暮らしの確保と、河川の汚濁を防止し、自然環境や生活環境に優しい循環型社会の構築をめざします。

- 住宅用太陽光発電システム設置補助・小水力発電導入事業補助 24万円
- リサイクル推進事業 147万円
- 合併処理浄化槽設置整備事業補助 320万円
- 塵芥処理 3,623万円

## 議会費 4,958万円 (1.8%)

## 総務費 5億9,554万円 (21.1%)

◆防災力の強化、交通手段の確保、新たな働き手の斡旋など、住民の皆さんの生活の安心安全や利便性の向上に取組みます。

- やまぞえ未来創生計画策定業務 559万円
- 総合ハザードマップ作成業務委託 194万円
- 公共交通対策、コミュニティバス運行 1,756万円
- シルバー人材センター補助 494万円
- 春日書庫解体撤去工事 900万円

◆自然・歴史・文化などの地域資源を活用した地域活性化をめざし、住民の皆さんの活動との連携を図りながら、協働による取組みを展開します。

- 村まつり、つつじ祭り、釣り大会、神野山星空、ひつじまつり等イベント開催事業 400万円

◆地域資源の活用や、新たな資源の発掘、人材の活用などにより、更なる地域おこしにつなげます。

- 移住促進事業(空屋対策等) 773万円
- ふるさと応援事業 500万円
- 地方創生事業(観光振興) 2,880万円
- 地域おこし協力隊事業 1,518万円





## このような事業に平成31年度の予算が使われます



### 教育費 3億773万円 (10.9%)

◆通学の安全性・利便性を図り、児童・生徒が安心して学べる環境づくりをめざすことにより学校運営の充実を図ります。

- 児童・生徒通学対策 2,750万円
- ALT活動 602万円
- 小・中・高等学校の運営及び維持管理費 1億967万円
- 人権教育推進 139万円
- 公民館管理運営 2,608万円
- 生涯学習施設管理 1,123万円
- 生涯スポーツの推進 722万円
- 給食センター運営及び管理 4,576万円
- 文化財保存・施設管理運営 527万円

### 消防費 1億2,808万円 (4.6%)

◆住民の生命・財産を守り、また安心して暮らせるむらづくりに取り組みます。

### 公債費 2億60万円 (7.1%)

### 予備費 100万円 (0.0%)

### 農林商工費 2億2,083万円 (7.9%)

◆農業者の高齢化・担い手不足などに対応し基盤や近代化施設の整備を進めるとともに、魅力ある地域づくりを進めるため、生活環境の向上と環境保全型農業の推進及び有害鳥獣対策などに努めます。

- 企業支援事業 (チャレンジショップ運営) 174万円
- 農業振興事業 816万円
- 中山間直接支払事業 2,840万円
- 地籍調査事業 8,121万円
- 有害野性鳥獣等被害対策事業 732万円

◆森林の育成・管理を効率的に進めるための基盤整備や保育事業、若者等の担い手の確保と流域を単位とした広域的な産地体制づくりの推進などにより、安定的な林業の振興を図ります。

- 森林環境税による施業放置林整備事業 1,216万円
- 森林・環境景観保全事業 217万円
- ナラ枯れ被害防除事業 208万円

### 土木費 1億7,497万円 (6.2%)

◆生活道路となる村道の維持補修・改良を推進するとともに、産業活動面を含め、住民はもちろん、本村を訪れるあらゆる人々の利便性の向上を図ります。

- 急傾斜地崩壊対策 760万円
- 道路維持事業 3,110万円
- 村道整備事業 4,765万円

### 災害復旧費 1億134万円 (3.6%)

◆台風等災害で被害のあった施設等の復旧作業に迅速に取り組めます。

- 農林用施設災害復旧事業 5,618万円
- 道路橋梁災害復旧事業 4,517万円

# 新しい時代に希望が持てる村づくりをめざして 平成31年度予算を編成しました

山添村長 森中 利也

私は今年、各方面に年頭の抱負をお示しする際に「道」という漢字と「意志あるところに道あり」という言葉を添えました。

就任以来、いろいろな方々と出会い、また、いろいろな場所に出向き、数多くのつながりを持つことができました。

本年は、この人や場所、物事につながる「道」を大切にしながら、村の発展につなげるよう、一歩一歩、着実に歩んでいきたいと思えます。

さて、平成31年度予算は、去る3月20日の第1回村議会定例会において、一般会計28億1,800万円、特別会計17億9,497万円、総額46億1,297万円で可決成立いただきました。

私が政策の柱として掲げています項目別の主要施策は、次のとおりです。

## ❖ 賑わい創出 ❖

村に賑わいと活気をもたらすためには、観光や移住・定住といった村外からの刺激と、内発的な取組が必要となります。

地方創生関連によるヒツジを活用

した観光振興プロジェクトや東奈良・名張広域観光連携を推し進めるとともに、地域おこし協力隊やチャレンジショップの充実を図ります。

## ❖ 人口減少・少子高齢化、未来を担う人材（人材） ❖

人口減少対策については、平成27年度から5カ年計画で実施してきた山添村総合戦略が、平成31年度に最終年を迎えるため、次なる戦略を「やまぞえ未来創生計画」と名称を改め、専門委員会を設置して進めます。

また、村内で「がんばる若者世代」を中心とした組織を設置し、これからの農業の在り方、集落機能の在り方、保育園の在り方など、村の将来像について話し合う場を設け、その意見も参考にしながら検討を行います。

子育て支援については、学校教育、保育、地域の子育て支援についての需要の調査を行い、計画的な整備を行うため、「子ども子育て支援計画」の作成を行います。

一方、保健福祉・医療については、現在行っている事業を継続しつつ、感染予防対策や健康増進事業の充実

を図ります。

## ❖ 住まいる（スマイル😊） ❖

台風や長雨による災害、近い将来発生すると言われている南海トラフ巨大地震に対応するため、防災・減災対策の強化を図ります。

本年は、こうしたことを専門的に対応する人的体制を整え、総合ハザードマップの作成と併せた自主避難所の検討、備蓄品関連を充実します。

この他、森林環境税関連では、ナラ枯れの被害に対する防除事業や施業放置林の整備を実施するとともに、地域で育む里山づくり事業を実施し、森林の環境保全に努めます。

## ❖ 行財政改革 ❖

財政面においては、「入るを量りて出を制す」という原則を念頭に、財政運営に努めます。

歳入面では、依存財源や地方交付税が減少傾向にある中で、ふるさと納税や企業誘致による税収増に努め



ます。

一方、行政面では、総合計画や総合戦略を基本とした事務事業評価を実施することにより、効率的な体制を確立し、住民のニーズに即した行政運営を行います。

平成31年度は、5月に予定されている天皇陛下の退位と皇太子さまの新天皇即位に伴う改元や、10月の消費税の増税、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、私たちの生活に関わるものが大きく変わる年となります。

村民の皆さまとしっかり手を携え、新しい時代に望みもてる、誰もが「住んでいてよかった」、「住み続けたい」と思える村づくりに邁進してまいりますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

# 議会だより

平成31年 第1回  
議会定例会の結果

第1回定例会を、3月5日から3月20日まで16日間の会期で開きました。

条例の一部改正および全部改正、平成30年度補正予算、平成31年度予算等19件が提出され、採決の結果、全件可決しました。

## 提出議案とその審議内容

議案とその審議内容を要約して掲載しています。

### § 条例 §

● 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律が施行され、超過勤務の上限が定められたため、本村においても整合を図るよう改正を行いました。

● 山添村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

人事院勧告に準じ、議員報酬の期

末手当を改定しました。

● 山添村国民健康保険条例の一部改正について（賛成多数で可決。14頁参照）

### 〈反対討論〉

奥谷和夫議員

平成30年の実質賃金は、消費税増税前に比べ年収が低下し、消費支出も減少している。このような経済状況や村民生活の現状から、国保の増税はできる限り避ける必要がある。しかし、今回の条例改正では、国保税を引上げる内容となっているため反対する。

また、基金の取崩しや一般会計から繰入れも含め、国保税の住民負担軽減を求める。

### 〈賛成討論〉

川畑和之議員

今回の条例改正では、県から示された納付額に見合う税率となるよう条例を改定するものであり、その算定に当たっては基金を活用し、住民負担をできる限り抑えたものとなっている。

また国の上位法改正に伴って、国保税負担の上限を上げる一方、軽減を受けやすくするための改正も提案されており、弱者のための措置と

考え賛成する。

● 山添村子ども・次世代応援医療費助成条例の一部改正について（全会一致で可決）

● 山添村ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について（全会一致で可決）

● 山添村心身障害者医療費助成条例の一部改正について（全会一致で可決）

※前記条例改正3議案については、一括して審議。

国の未就学児対象の医療費助成制度の改正に伴い、県でも未就学児に限り、窓口での負担を無くす現物支給方式に変更されたため、本村においても整合を図るよう改正を行いました。

● 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

上位法の改正により、保証人の欄の追加と援助資金の償還方法に月賦払が追加されたため、本村においても整合を図るよう改正を行いました。

● 山添村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正について（全会一致で可決）

全会一致で可決）

山辺・県北西部広域環境衛生組合加入の他の自治体との均衡を図るため、事業系一般廃棄物の運搬、処理等の方法について、全部改正を行いました。

### § 予算 §

● 平成30年度山添村一般会計補正予算（第4号）について（全会一致で可決）

● 平成30年度山添村簡易水道特別会計補正予算（第1号）について（全会一致で可決）

● 平成30年度山添村下水道事業特別会計補正予算（第1号）について（全会一致で可決）

※前記補正予算3議案については、一括して審議。11頁参照。

● 平成31年度山添村一般会計予算について（全会一致で可決）

● 平成31年度山添村国民健康保険特別会計予算について（賛成多数で可決）

● 平成31年度山添村後期高齢者医療特別会計予算について（賛成多数で可決）

● 平成31年度山添村簡易水道特別会計予算について（全会一致で可決）

決)

●平成31年度山添村下水道事業特別会計予算について(全会一致で可決)

●平成31年度山添村介護保険特別会計予算について(賛成多数で可決)

●平成31年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について(全会一致で可決)

※前記予算7議案については、一括して審議。2頁から5頁参照。

〔賛成・反対討論〕 奥谷和夫議員

一般会計予算について、まず総務費では、コミュニティバスの路線延長と大西便の増便が計画され、利便性向上が図られている。民生費では、10月から医療費窓口負担が就学前の子どもを対象に無くなることに伴い、引き続きすべての子どもが対象となるよう求める。その他、福祉や教育について手厚い予算であることを高く評価し、賛成する。

次に、国民健康保険特別会計予算について、国保税が年間一人当たり2,755円に引き上げられたため、積極的に基金を活用し、村民負担軽減を図るべきと考え反対する。

また、後期高齢者医療特別会計予算では、2年毎に保険料の改定が行われ、これまでにあった激変緩和措

置も無くなり村民負担が大きく増加した。この制度は即刻廃止し、元の老人保健制度に戻すべきと考え反対する。

最後に、介護保険特別会計予算について、介護保険料が第7期の改定により、県内平均をも上回る基準月額となった。村民の生活への負担は増え、消費税増税はこれに追い打ちをかけることとなる。一般会計からの繰入れにより負担軽減を図ることを求め反対する。

〔賛成討論〕 大谷敏治議員

一般会計予算について、まず新時代にに向けた次なる戦略策定のための予算が計上されている。

また、安全・安心に関しては、災害に対応する職員の配置、総合ハザードマップ作成や備蓄品関連の充実、村単独の復旧工事費の計上など、災害時の対応を強化しており、高く評価する。

さらに、未来への投資として、引き続き入学支援や通学、給食負担金の各種助成、あわせて学校等の改修経費が計上され、的確な維持管理による長寿命化が図られており評価する。

次に、国民健康保険特別会計について、制度改正により保険料が引上げとなるが、加入者の負担軽減のため、基金からの繰入れにより調整していることを評価する。

最後に、簡易水道特別会計については、老朽化に伴う施設の整備など、次世代につながる安全・安心な水道の確保のための費用が計上されており評価する。

§ 人事 §

●人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(全会一致で同意)

・辻本壽香氏(箕輪)

●奈良県広域消防組合議会議員の選出について(全会一致で同意)

・下川俊文氏(的野)

●山辺・県北西部広域環境衛生組合議会議員の選出について(全会一致で同意)

・福井新成氏(毛原)

§ その他 §

●特別委員会の設置及び委員定数について(議員提案。全会一致で可決。11頁参照)

本村の今後の保育のあり方について総合的に検討する「保育園の在り

方特別委員会」(定数5人)を設置しました。

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

〔奥谷和夫議員質問〕

○高い国保税の引下げを

国民所得が実質減となり、消費税増税が予想される中、国保税の引上げは村民の過大な負担となっていることから、左記について伺います。

1. 全国知事会や町村会等は、国庫負担の引上げ等国保制度の財政基盤の一層の強化を求めているが、本村の国に対する取組みはどうか。

2. 県は、国保税の県単位化を進めている。しかし、医療体制の充実無しの県単位化は、医療基盤の劣る市町村には過大な負担になると考えるが、県に対する働きかけはどうか。

3. 国保は、無職や年金受給者、低所得者が多い保険でもあるにもかかわらず、協会けんぽや組合健保に比べて保険料が高くなっている。公費投入などにより



格差を是正すべきと考えるがどうか。

4. 子どもの人数が多いほど国保税が引上がる仕組みは、子育て支援に逆行すると考えるがどうか。

5. 以上の点を踏まえ、国保税の引下げが必要と考えるが本村の考えはどうか。

### 【村長答弁】

国民健康保険は、平成30年度の法改正により、市町村が運営していた財政運営部分を県が担う県単位化が始まり、保険料負担の公平化が図られた。また、今回の国保制度の見直しによる保険料が一度に過度な負担増とならないよう、県は激変緩和措置を実施される。

今後も医療費の増大が予想され、財政運営が県一本化されても、必要な医療費については、国、県の補助を差引いた残りを保険料で賄わなければならぬ。

そのため、国庫負担の引上げ等国保制度の財政基盤の一層の強化は重要であり、国、県に対して要望していく。

本村の国保税については、平成36年度までの間、基金の取崩しによる保険税の引下げを行っていく考えで

ある。

保険税の内、均等割は加入被保険者1人当たりの単価に加入人数を乗じる仕組みとなっており、加入人数が多いほど軽減を受けることが出来る制度となっている。

### 【向井秀充議員質問】

○保育園の統合と認定こども園への対応及び給食センターとの併設について

急激な人口減少により、本村の人口は約3,500人まで減少し、平成30年の出生数は、過去最少レベルの10人だった。現状の小規模分散型の3保育園を継続することは、子どもの教育と健全な発育に支障をきたすおそれがある。幼児教育の充実と合理的な運営を行うためにも、保育園の統合及び認定こども園への移行に対し早急な対応が必要と判断することから、左記についてお伺いする。

1. 3保育園統合へ、行政側が取る組むタイミングはいつ頃か。

2. 保育園統合は行政課題であり、首長のトップダウンにより行政が主導で行うべき施策と判断するがどうか。

3. 保育園統合による、教育に配慮した認定こども園への移行を

どのように考えているか。

4. 村長が提唱する身近な保育園の必要性とは。

5. 給食センターと保育園統合の総合的な検討について。

### 【村長答弁】

保護者の就労先が村内外に広く分散しており、仕事等の都合に合わせ自由に保育園を選択できることも重要である。また、園児の長距離通園に対する負担軽減の観点からも、近くの保育園に通うことが望ましいと考える。

給食センターについては、小・中学校を基本として建設検討委員会で検討しており、今までどおり保育園児の給食にも対応できるよう施設整備を進めていく予定である。しかし、将来的に保育園が統合される場合には、少なくとも3歳未満児の給食は年齢に応じた施設内調理による提供が望ましく、現時点では先行する給食センターの建設計画に保育園の将来計画を併せて考えるのは困難と判断する。

認定こども園は、幼稚園と保育園の機能を併せ持つが、それぞれに定員を設けるなど、運用は複雑になると考えられるため、将来の幼児教育・保育のあり方を検討するなか

で、意見を賜りたい。

平成31年度においては、子ども・子育て支援事業計画の策定を予定している。本計画は学校教育、保育、地域の子育て支援の需要と供給に関する計画であり、保育園や放課後児童クラブ、その他子育て支援事業の利用意向を基に、将来的に必要な施設の確保を行う。計画づくりには、子育て世代を始め、地域の方々の意見を反映することが求められるため、本年中にアンケート調査や意見交換会などの機会を設ける。それから将来的な保育園のあり方について、一定の方向性を見出す予定である。

これまで本村が行ってきた保育園運営に肯定的な方もおられるため、皆さまの意見を伺いながら慎重に対応していきたい。

### 【大谷敏治議員質問】

○水道について

1. 改正された水道法について  
①本村の水道事業への影響をどう考えているか。

②県がめざす県域水道一体化について、本村の考えは。

2. 水道施設の老朽化対策と今後直面する課題への対応について  
①老朽化する水道施設に対し、

どのように計画的かつ着実に更新していく考えか。

②今後、水道の世話をされている役員方の高齢化や担い手不足が予想される中、水道業務を一手に引受ける水道局のような組織を検討していると聞か。どのようになっているのか。

3. 水道施設の耐震化と災害時における地域の水源の活用について

①水道施設の耐震化についてどう考えているのか。

②災害時に地域の井戸を活用して飲料水を確保している自治体があると聞く。本村でも身近な水源である井戸を把握、登録してもらい、災害時の飲料水として確保する必要があると考えますが、災害時の井戸の活用についての取組まれる考えか。

### 〔永谷義博議員質問〕

○山添村簡易水道について

・村内には18カ所の水道施設があり、古い施設で40年が経過している。

・18カ所の水道施設施工事業費は、当時の金額で36億1千万円

と莫大な額である。

・計画された当時の人口と現在を比較するとほとんどの地域で人口は減少している。

・施工当時、ほとんどの地域では、経費を抑えるために水道管を里道や農道に配管したため、災害等による本管の漏水が発生している。

・水道水は、村民にとって毎日欠かすことのできない生活用水である。

以上のことから、水道施設の老朽化対策について、今後どのように進めていくのか、考えをお伺いする。

### 〔村長答弁〕

本村簡易水道施設は、半数近くが施工から30年以上経過しており、老朽化対策は急務である。

総事業費29億3千万円をかけ、9つの水道施設更新を10カ年で計画しており、すでに今年度から、東山簡易水道施設の更新事業に着手している。順次老朽化した施設や管路の改良・更新を行い、安定した給水の確保と機能維持を図っていくが、今回の更新計画時には、可能な限り維持管理が容易な村道等に移設していきたいとも考えている。

施設の維持管理については、村営化後も当面の間、業務の一部を組合にお願ひし、関係各位のご理解をいただいできたところであるが、一部の組合では高齢化や担い手不足から、これらの維持管理業務が困難な状況となってきた。これらすべてを村で行うことは難しく、人員の確保など人的費用を精査し、完全村営化をめざして、事業を進めていきたい。ただ、管理費用は水道料金で賄うという原則をふまえ、料金の見直しも含めて再検討する。

水道法の改正については、昨年12月に国会で可決成立し、官民連携が更に進むことが期待されるが、本村では広範囲に点在した施設を多様な方法で運営しており、民間委託には多額の負担、あるいは水道料金的大幅な値上げ等が懸念される。県域水道一本化についても、簡易水道エリアでは技術支援や業務支援の検討などに留まり、当面の間、本村が抱える問題解決は困難である。

現在の水道施設の耐震化率は3.4%であるが、10カ年計画整備後には43.5%に向上する見込みであり、今後も施設更新時には耐震化に努める。

災害時の井戸の活用については、災害により水道施設が被災した場

合、民間の井戸水の生活用水や消防用水への活用は、非常に有効であり、本村に適した制度を検討していきたい。

過疎化が進む本村においては、水道施設が点在し、その大部分が老朽化している等課題がある。給水人口減少による使用量の低下などで、維持管理に対する経費増大が予想され、住民の皆様へのご負担もお願いしていただければならないと考えている。

今後とも意見を伺いながら、完全村営化をめざし事業を進める。

### ◆ 議会のあゆみ

- 1月18日 全員協議会
- 2月21日 全員協議会
- 2月27日 正副議長並びに各委員長会議
- 3月5日 全員協議会
- 第1回定例会開会
- 7日 文教厚生委員会
- 8日 文教厚生委員会
- 11日 総務委員会
- 14日 むらづくり特別委員会
- 20日 全員協議会
- 第1回定例会閉会

## 保育園の在り方特別委員会構成表

【平成31年3月20日就任】

委員長	福井新成	副委員長	川畑和之
委員	吉矢義彦 /	向井秀充 /	下川俊文

## 補正予算の内容

(単位：千円)

### ○平成30年度山添村一般会計補正予算(第4号)

補正前の額	補正額	計
3,217,973	152,061	3,370,034

財政融資資金の返還、畜産・酪農収益力強化整備等特別事業補助金、退職手当特別負担金及び図書購入費の増額。

### ○平成30年度山添村簡易水道特別会計補正予算(第1号)

継続費の補正(西部簡易水道施設整備事業)

【総額】1,058,403千円 ⇒ 1,111,970千円

【年度割】平成30年度~33年度 ⇒ 平成30年度~34年度

### ○平成30年度山添村下水道事業特別会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	計
53,330	12,000	65,330

農業集落排水施設の機能診断調査及び最適整備構想の策定委託料の増額。

## 4月7日執行 奈良県知事選挙・奈良県議会議員選挙開票結果

### 奈良県知事選挙候補者別得票数(届出順)

	氏名	党派	得票数
1	あらい 正吾	無所属	1,612票
2	川島 実	無所属	224票
3	前川 きよしげ	無所属	450票

### 投票状況

	県知事	県議会議員
当日有権者数	3,153人	3,153人
投票総数	2,345票	2,342票
投票率	74.37%	74.28%
有効投票	2,286票	2,239票
無効投票	59票	103票

この選挙の執行について、皆さんに格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

山添村選挙管理委員会

### 奈良県議会議員選挙候補者別得票数(届出順)

	氏名	党派	得票数
1	小林 てるよ	日本共産党	30票
2	山中 ますとし	公明党	311票
3	山村 さちほ	日本共産党	50票
4	出口 武男	自由民主党	137票
5	長谷川 きよひと	無所属	9票
6	いおく 美里	国民民主党	211票
7	池田 のり久	自由民主党	774票
8	柿本 まさひで	立憲民主党	42票
9	植村 よしふみ	県政改新	166票
10	堀田 みえこ	立憲民主党	33票
11	おぎた よしお	自由民主党	311票
12	おおくに 正博	公明党	27票
13	たじり たくみ	国民民主党	41票
14	中川 たかし	日本維新の会	97票

### イベント情報

5月3日(祝) 午前10時~午後3時

奈良県立自然公園  
フォレストパーク神野山

## つつじまつり



爽やかに若葉薫る神野山。森林科学館前駐車場をメイン会場にイベントを開催します。ぜひ、お越しください。

また、5月3日以外にも、プラチナウィーク期間中、神野山では食や体験にちなんだ満喫プログラムもご用意しています。

多数の方のご来場をお待ちしています。

▶問い合わせ 神野山観光協会 ☎0743-87-0285

### 【イベント内容】

#### メイン会場

ふるさとの店、特設ステージ、映山紅ビュッフェ営業

#### サブ会場(めえめえ牧場)

セグウェイ山頂ツアー(要予約)、木工教室 など

3/10

陽光桜の植樹を体験しました



特定非営利活動法人ですが、陽光桜の植樹イベントを実施し、子どもから大人までの約20名が参加されました。

桜の苗木は、野村信介さん（大西）が「日本さくら交流協会」（※）の活動理念に賛同して、預かった苗木を、5年間主に村内の希望者に配られていたものを8本分けていただいたとのこと。

小雨の中、参加者は急な斜面に少し手こずりながらも、平和の祈りを込めて1本1本丁寧に苗木を植えられていました。

（※）日本さくら交流協会

第2次世界大戦中教員であった高岡正明氏が戦後、戦死した生徒たちの鎮魂と、世界恒久平和への願いを込めて、25年以上を掛けて誕生させた環境適応能力の高い「陽光桜」を、その理念のもと国内外に多数寄贈、植樹してきた団体。昨年5月、協会は惜しまれながらも解散した。

3/22  
~  
23

帝塚山大学デザインフェスタが開催されました

旧西豊小学校の校舎を利用して、帝塚山大学と村が協同でイベントを開催しました。

村では、帝塚山大学現代生活学部居住空間学科の学生たちに旧校舎を貸出し、学生たちは授業の一環として教室などを改装したり、卒業研究作品の展示などを行っています。

その活動のひとつとして、2日間の日程で「デザインフェスタ」が開催されました。22日には、子どもを対象に、大学の先生に教えてもらいながら絵の具やつみ木で遊ぶワークショップが、23日には20歳以上40歳未満の独身者を対象とした交流会（写真）が行われ、参加者たちはそれぞれに楽しい1日を過ごされました。



3/30

盛り上がりました  
片平地区ボーリング大会



住民相互の親睦を図り、地域活性化の二助とすることを目的に、伊賀市のボーリング場で、片平公民館主催の第16回片平ボーリング大会が開催されました。

当日は、子どもから大人まで約30名が参加されました。全員で2ゲームプレイし、最後には表彰式が行われました。プレイ中は、わきあいあいとした雰囲気、住民同士の絆を深める楽しい大会となりました。

4/9

満開の桜を楽しみました



カントリーパーク大川で、的野区サロン「アシュアの野」と春日区サロン「春日寿サロン（写真）」がそれぞれ花見を楽しみました。

当日は最高の花見日和で、美しい桜を着に、それぞれが持ち寄った弁当などを食され、始終笑いの絶えない楽しいひとときを過ごされました。

てんまるの  
山添村PR奮闘記



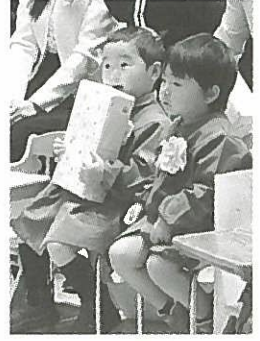
3月16日、17日に名古屋屋敷久屋大通公園で開催された「旅まつり名古屋2019」に参加しました。

ステージPRや会場でのふれあいを通じて、多くの来場者に山添村をPRしました。毎年継続して参加しているため、名古屋の方にも山添村やてんまるたちの認知度が高まってきました。

新年度も様々な場所でPRしていきます。応援よろしくお願ひします。

# 入園式 祝 入学式

ひまわり保育園 6人 / すみれ保育園 8人 / さくら保育園 5人



やまぞえ小学校  
23人



山添中学校  
26人



山辺高等学校山添分校  
8人

# 今月の情報

INFORMATION

市外局番 ☎0743

役場へのご用の節は、迅速・便利な直通ダイヤルをご利用ください。

**総務課 85-0041**

行政相談、人権相談、情報公開、消費生活相談、議会、選挙、広報、統計、消防、防災、防犯、交通安全などに関すること

**財務会計室 85-0416**

出納・会計などに関すること

**住民課 85-0043  
0044**

戸籍、印鑑登録、住民票、村税、介護保険料、国民健康保険、諸証明、国民年金、福祉医療、児童手当などに関すること

**保健福祉課 85-0045**

社会福祉、保健・予防事業、生活保護、介護保険、地域包括支援センター、保育園、診療所などに関すること

**環境衛生課 85-0047**

簡易水道、下水道、公害、環境美化、畜犬、エネルギーなどに関すること

**地域振興課 85-0048**

商工業、観光、移住定住、地域づくり、地方創生、ふるさと納税などに関すること

**農林建設課 85-0046**

農業委員会、農地・農業相談、農林水産、地籍調査、道路、河川、災害復旧などに関すること

**教育委員会事務局 85-0049**

学校教育、社会教育、社会体育、生涯学習、文化財、公民館などに関すること

**山辺環境衛生組合**

**山辺衛生センター 85-0253**

浄化槽維持管理、し尿の汲み取り

## 平成31年度の国民健康保険 税率が変わりました

平成31年度国民健康保険税の税率及び課税限度額が決定しました。

国民健康保険税は、国民健康保険に加入している方に課税されます。年度途中に加入された場合はその月から、脱退された場合はその前月分までの課税となります。

各世帯の年間保険税額は、下表の①所得割、②均等割、③平等割の合計額となります。なお、40歳以上65歳未満（介護保険の第2号被保険者）の国民健康保険に加入している方は、医療分、支援金分と介護分を合わせて納めていただくこととなります。

平成31年度国民健康保険税の通知は7月中旬にお送りします。

※国民健康保険に加入する時、社会保険に加入された時には役場への届出が必要です。異動のあった日

### 【各世帯の年間保険税額】

	すべての加入者の方		40歳～65歳未満の方
	医療分	支援金分	介護分
①所得割（被保険者の所得額－33万円）に乘じる率	100分の5.8	100分の3.1	100分の2.5
②均等割 被保険者1人あたりの年額	20,400円	10,400円	12,900円
③平等割 1世帯あたりの年額	15,900円	8,100円	—
課税限度額	610,000円	190,000円	160,000円

から14日以内の届出をお願いします。  
▼問い合わせ 住民課

## 2019年 工業統計調査を実施します

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。

調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査基準日は令和元年6月1日です。

5月中旬頃から、調査の対象となる事業所に統計調査員が伺いますので、調査票への回答にご理解、ご協力をお願いします。

▼問い合わせ 総務課



工業統計  
キャラクター  
【コウちゃん】

## 健診を受けましょう

健診の日程等の詳しい内容については、4月下旬から5月上旬に各大字の保険推進員さんから配布予定の案内をご覧ください。

▶問い合わせ

保健福祉課

## J-アラートの全国一斉情報 伝達試験を行います

Jアラート（全国瞬時警報システム）は、地震等の災害やミサイル攻撃などの発生時に国からの緊急情報を、防災行政無線を通じて住民の皆さんに瞬時に伝達するシステムです。

緊急時に迅速かつ確実に情報伝達できるよう、次のとおり試験放送を行いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

▼日時 5月15日（水）午前11時

▼内容 村内6箇所の屋外スピーカーと各家庭の戸別受信機で訓練放送が最大音量で流れます。

※気象・地震活動の状況等により、訓練放送を予告なく中止する場合があります。

▼問い合わせ 総務課

## ペットとの暮らし - 犬編 -

ペットは私たちの大切な家族です。そのペットの世話や健康管理、しつけは飼い主の務めです。人間とペットが和やかに共存していけるよう、ルールを守り大切に育てましょう。

今回は、3月22日に北中維奈さん(片平。写真左側)を講師に招いて実施された、波多野公民館事業「犬のしつけ教室」での講義内容を織り交ぜて、犬と暮らすために必要な知識をご紹介します。



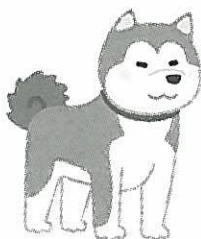
←教室には、村内外から約20名が参加。

### その1 「犬」について知る

犬は、人間の年齢に換算すると生まれてから1年で約20歳になり、そこからは1年毎に4歳ずつ歳を取っていきます。

また、犬の知能は人間の3歳児程度です。犬を飼うと、長い間幼児と一緒に暮らすということになります。

犬に何かを覚えさせようとする、1つ覚えるのに1週間程かかるため、しつけには根気が必要です。



### その3 散歩では周りの人への気配りも

散歩のときは、リードは短く持ち、犬は飼い主の左側を歩かせ飼い主より前にでないようにしましょう。その際、滑止め用に結び目を作ったり、軍手をするとしっかり握れます。リードは飼い犬を交通事故から守る役割を果たします。また、不用意に人に飛びついたりするなどの他者への迷惑も防げます。

散歩のときにした犬のフンは必ず持ち帰りましょう。フンの放置は近所トラブルの原因になります。

### その2 しつけが大切です

犬と上手く付き合っていくために、しつけは必須です。

しつけの基本は、「お座り、お手、おかわり、伏せ、待て」です。この時のかけ声は好きなもので構いませんが、1度決めたら、毎回必ず同じかけ声で指示しましょう。犬はかけ声と行動を関連づけて覚えます。

また、ちゃんとできた時は胸元をなでて、出来たことを褒めてあげることも大切です。

### その4 健康などの管理は忘れずに

飼い主には、飼い犬の登録をすることと、年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが法律で義務づけられています。

狂犬病予防注射は、発生するとほぼ死に至る「狂犬病」の発症・蔓延を予防するために必要です。飼い犬を守るためにも必ず行ってください。

また、飼い主は飼い犬に首輪をつけること、餌場を清潔に保つことなども心がけましょう。

村では、飼い犬や飼い猫、飼い主のいない猫の去勢及び避妊手術にかかる金額の一部を助成する『**犬猫不妊処置費助成金制度**』を設けています。詳しくは、環境衛生課までお問い合わせください。

## プラチナウィーク中(4月27日~5月6日)のし尿汲取り業務のお知らせ

期間中、汲取り業者が休業となるため、4月26日(金)までに汲取りを希望される場合は、4月23日(火)までにお申込みください。それ以降に申込みれた場合は、汲取りは5月7日(火)以降となります。

▶申込み・問い合わせ 山辺衛生センター ☎85-0253

# 村の公共交通バスが更に便利になりました



## 東豊地域コミュニティバス「東豊どリーむ号」(毛原便、大西便)

4月1日から東豊どリーむ号を「マックスバリュー名張店」まで一部の便の路線を延長し、あわせて運行時刻の変更を行いました。

### 「東豊コミュニティバス」の概要

- ▶乗車定員 毛原便9人、大西便12人
- ▶運行日 平日(月～金曜日)
- ▶運休日 土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)
- ▶運賃 釣銭のいらぬようお願いします。  
【12才以上】 1人1乗車200円  
【小児(6歳以上12歳未満)】 100円  
【乳幼児(6歳未満)※】 無料  
※6歳以上の方の同伴が必要です。
- ▶回数券の販売  
便利でお得な回数券をご利用ください。  
・100円券 11枚綴り 1,000円  
・200円券 11枚綴り 2,000円  
【販売所】バス車内、山添村役場(総務課)
- ▶問い合わせ 総務課 ☎85-0041

### ダイヤ改正の主な内容

#### \*毛原便\*

【毛原発⇒マックスバリュー名張店行】

- ◆午後2時20分発⇒2時49分着
- ◆午後4時1分発⇒4時30分着

【マックスバリュー名張店発⇒毛原行】

- ◆午後3時0分発⇒3時29分着
- ◆午後4時40分発⇒5時9分着

#### \*大西便\*

【大西発⇒マックスバリュー名張店行】

- ◆午後零時10分発⇒零時45分着
- ◆午後3時45分発⇒4時20分着

【マックスバリュー名張店発⇒大西行】

- ◆午後1時0分発⇒1時35分着
- ◆午後4時30分発⇒5時5分着

## 福祉バス

4月1日から村内で運行している「福祉バス」について、運行のなかった火曜日を追加運行し、金曜日の路線を延長するダイヤ改正を行いました。

### 山添村福祉バスの概要

- ▶運行日 平日(月～金曜日)
- ▶運休日 土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)
- ▶運賃 無料
- ▶問い合わせ 総務課 ☎85-0041

### 改正後の主な通過ルート

#### 【火曜日(新規追加)】

【発着】: 毛原—葛尾—片平—鷓山—広瀬—吉田—中之庄—遅瀬—中峰山—広代—春日—大西—菅生—下津—大西: 【発着】

#### 【金曜日(一部コースの追加)】

【発着】: 神野口IC—切幡—勝原—伏拝—堂前—大塩—北野—室津—松尾—的野—峰寺—東山診療所: 【発着】



## 運転免許証自主返納促進事業をご案内します

村では、4月1日から高齢により運転免許を自主返納された方に対し、山添村社会福祉協議会の福祉タクシー利用補助券をお渡しする事業を始めました。

運転に不安を感じている方、これから運転免許の自主返納をお考えの方は、ぜひご利用ください。



- ▶ **事業開始日** 平成**31**年**4**月**1**日
- ▶ **対象者** 次のいずれにも該当する方
  - ① 村内に住所を有する**65才以上の方**
  - ② 事業開始日以降に運転免許を自主返納し、運転免許取消通知書の交付を受けた方
- ▶ **利用補助券** 福祉タクシー利用補助券1冊（500円券40枚綴）
- ▶ **交付回数** 対象者1人につき**1回**限り
- ▶ **申請方法** 運転免許取消通知書の写しと印鑑をご持参のうえ、下記で申請してください。
- ▶ **申請先・問い合わせ** 総務課

### 定期放送による 防災行政無線の 動作確認を行います

各ご家庭の戸別受信機及び屋外スピーカーが正常に動作できているかを確認するため、定期放送を実施します。ご理解ご協力をお願いします。

#### 定期放送

▶ **開始時期** 5月～

戸別受信機

毎週土曜日 午後6時

屋外スピーカー

毎月15日 正午

▶ **放送内容** 音楽  
(30秒程度)

※定期放送が聞こえないなど、不具合がある場合は下記までご連絡ください。

▶ **問い合わせ** 総務課

## 大和まほろば圏域ニュース Vol.8 【田原本町】

大和まほろば広域定住自立圏の市町村のつながりを深めるために、圏域市町村（天理市・山添村・川西町・三宅町・田原本町）広報紙の偶数月号に「大和まほろば圏域ニュース」を掲載しています。

### し きのみちはせがわ展望公園えのき広場の グラウンドゴルフ場がより楽しめるようになりました

4月1日から利用ラウンドが8ホール2回から3回に変更。また、圏域市町村にお住まいの方であれば田原本町民と同じ料金で利用できるようになりました。ぜひご利用ください。

▶ **場所** 田原本町法貴寺(駐車場有り) ☎0744-32-0031

▶ **受付** グラウンドゴルフ場管理棟で受付  
【団体(20人以上)】利用日の1カ月前から受付  
【個人】利用日当日に受付

▶ **営業時間** 5月～10月 午前8時～午後6時(受付4時まで)  
11月～4月 午前8時～午後5時(受付3時まで)

※休業は火曜日、ただし火曜日が祝日の場合はその翌日。

	個人	団体(平日限定)
小学生以下	200円	100円
中学生以上60才未満	300円	200円
60才以上	200円	100円

※8ホール×3回の使用料(H30年度までは2回)

※クラブ・ボールは無料貸出し。スコアカード・鉛筆は無料配布。

※圏域市町村にお住まいの方以外は料金が2倍になります。

▶ **問い合わせ** 田原本町土木管理課 ☎0744-34-2115

## 第16期の保健推進員さんをご紹介します



第16期保健推進員が決定しました。

平成31年4月から2年間、各大字の健康増進に向けてご尽力いただきます。  
よろしくお願ひします。

大字	氏名
室津	大窪 美津子
松尾	坂本 千鶴
的野	下川 麻紀
峰寺	北村 佳代
桐山	乾 規代
北野	大住 智代
	田和 和美
春日	前田 典子
大西	野村 久美子
菅生	岡村 左江子
上津	前川 弘恵

大字	氏名
下津	中村 直美
遅瀬	浦 和代
中峰山	福西 美佐子
広代	家里 敬子
中之庄	田畑 順子
吉田	吉住 孝子
広瀬	小久保 好子
鵜山	豊永 雅代
片平	和田 春代
葛尾	石井 敦子
三ヶ谷	浦久保 仁美

大字	氏名
勝原	脇田 利栄
岩屋	山本 かつ
	福山 孝子
毛原	奥中 祥江
切幡	井岡 千佳子
伏拝	奥村 日出美
助命	今中 ひとみ
箕輪	今西 八重美
大塩	中畑 裕美
堂前	長柄 君子

▶問い合わせ 保健福祉課

## 高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部を助成します

### 《予防接種の前に》

接種を希望する医療機関に、電話で事前に予防接種の予約をお願いします。



▶対象者 村に住所を有する65歳以上で、初めて肺炎球菌ワクチンを任意で接種する方(定期接種対象者(※)を除く。また、過去に助成を受けた方は対象外。)

(※)定期接種対象者：平成31年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方には別途案内を送付しています。内容をご確認のうえ、医師と相談して接種してください。

▶対象ワクチン ニューモバックスNP  
(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)

▶助成回数・金額 1回限り 4,000円

▶申請方法 医療機関で予防接種後、保健福祉課へ下記のものを持参し、手続きを行ってください。任意予防接種還付費用請求書は、保健福祉課の窓口で記入していただきます。

《持ち物》 ①接種したワクチン名の入った領収書 ②印鑑  
③振込先の通帳又は振込先が分かるもの

※詳しい内容については下記にお問い合わせください。

▶申請先・問い合わせ 保健福祉課

# 生活習慣病の予防に、まずは1日10分から 1年間で100万歩をめざして歩きましょう

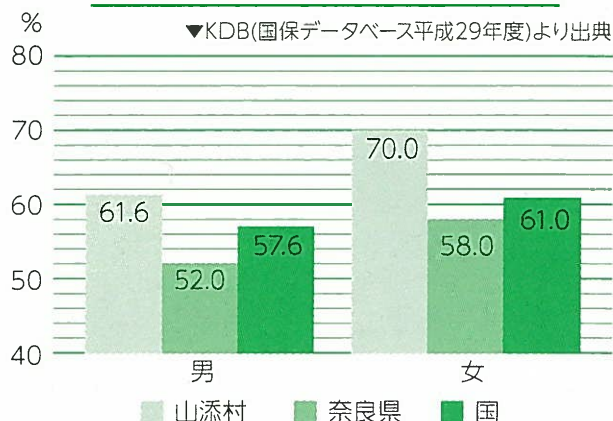


普段から車を利用する機会が多く、あまり歩かないということはありませんか。

村では、高血圧や糖尿病、脂質異常などの生活習慣病を予防するために、継続して少し汗ばむ程度の運動をすることを勧めています。

そこで、この度「1年間で100万歩をめざして歩こう」事業を始めました。1日30分のウォーキングを1年程続ければ100万歩を達成できます。この機会と一緒に参加して、みんなで100万歩完歩をめざして歩きましょう。

## 「週2日以上、1回30分以上の汗をかく運動」を1年以上実施していない人の割合



## 「1年間で100万歩をめざして歩こう」への参加方法

▶対象 村内在住の20歳以上の方

- ▶参加方法
- ①保健福祉課の窓口で「参加登録申込書」を書いて申込み、記録表を受取ります。
  - ②ウォーキングをする度に、記録表に歩数または、歩いた時間を個人で記入します。  
※10分歩いたら1000歩歩いたと換算する。日常生活の歩行は含みません。
  - ③100万歩を達成したら、記録表を保健福祉課に提出します。
  - ④提出後、村から認定書と記念品を贈呈します。



▶申込み・問い合わせ 保健福祉課

## なかよう歩こ会 春の健康ハイキング参加者を募集します

鳥見山公園内の本格的な登山コースから、下りとゆるやかな登りを繰り返しながら長谷寺方面へ向かう約12kmを歩きます。長谷寺本堂にはご本尊の十一面観音像(重要文化財)が安置されており、広大な境内(伽藍)には長い屋根付きの石段と廊下が国宝の本堂を中心にして五重塔、本長谷寺、仁王門などをつないでいます。

宇陀や室生、曽爾などの山々の景色を楽しみながらみんなで一緒に歩きませんか。ご参加お待ちしております。

- ▶日時 5月12日(日) ※小雨決行
- ▶場所 宇陀市〈鳥見山・長谷寺方面〉
- ▶集合 保健福祉センター 午前8時30分  
※到着予定午後4時頃。現地への往復は村マイクロバス。
- ▶参加定員 先着25名
- ▶参加費 無料(拝観料などは個人負担)
- ▶申込方法 4月26日(金)までに下記へ電話でお申込みください。  
※気象状況により中止する場合は、当日の午前7時頃に参加者へ連絡します。
- ▶申込み・問い合わせ 保健福祉課



山添村地域おこし協力隊活動の日々をご紹介します! Vol.14

## やまぞえ協力隊 か・わ・ら・版

村内で活躍中の地域おこし協力隊各メンバー及びコミュニティナースの活動の様子をお届けします。

▶問い合わせ 地域振興課

### 「まめくら大豆」物語 — 第8章 —

協力隊第2号 藤原



味が良く見た目も特徴的なまめくら大豆の良さを更に多くの方々に広めようと、3月16日にまめくら大豆を使った味噌作りイベントを開催しました。イベントでは私が講師を務め、初めての経験ではありましたが皆さんとともに一から楽しく味噌作りをすることができました。仕込み終わった味噌は、各自お持ち帰りいただき、1年後にはそれぞれのご家庭で味噌が完成します。ご参加いただいた方々は、1年後をととても楽しみにされていました。

また、3月28日のテレビ番組「ゆうドキッ! (奈良TV)」で、まめくら大豆を紹介していただきました。徐々にではありますが注目度が高まりつつあると実感しています。これからも、多くの方々にまめくら大豆をお届けできるよう頑張っていきます。

### 可愛らしい仔羊たちをおひろめえ~しました

協力隊第3号 田嶋

今年も春休みイベント「仔羊おひろめえ~会」を、3月下旬から4月上旬に全4回開催しました。

今回のイベントでは、羊の勉強会や羊とのふれあい、仔羊の抱っこなどの他に、仔羊へのミルクやり体験と体重測定を新たにイベントに組みこんだことで、昨年よりもさらに羊のことを学べて、楽しめるイベントになったのではないかと考えています。今年は特に、村内の方や常連の方がご参加くださり、私自身もとても楽しませていただきました。



これから6月中旬にかけて「羊の毛刈り体験」を開催する予定です。団体での体験も可能ですので、お気軽に下記までお問い合わせください。

▶問い合わせ 神野山観光協会 ☎ 87-0285

## 畿央大学の看護学生による「健康イベント」がオススメです

コミュニティナース 荏原

慌ただしい年度始まりの4月。田植えや茶摘みの準備と、忙しい時期がやってきました。

そんな時期だからこそ、住民の皆さんに身体の変化にも目を向けていただきたいと思い、今回は畿央大学の看護学生による「健康推進イベント」についてお知らせします。

5月15日から16日の間に実習のため来村する畿央大学看護学生が、東山公民館で『骨密度測定』や、立ち姿勢の安定性や転倒のしやすさに影響する『足趾（※）握力測定』などの測定を行います。加齢とともに減少する骨密度。昨年測定された方は今年もぜひ測定し、変化していないか確認してみましょう。「健康推進イベント」についての詳細は、後日チラシやポスターでお知らせします。（※写真は昨年の様子。30名以上が参加されました。）

（※）足趾とは、足の指のことです。



## 巡回中の会話から色々なことを学ばせてもらっています

コミュニティナース 三浦

「みうら通信」片手に、広瀬、鶴山、片平地区を巡回しています。

巡回の合間には、野菜を洗うなどのお手伝いをしながら地域の方と色々な話をします。話の内容は人によって異なりますが、健康に限らず、生活のことや野菜のこと、昔のことなど様々で、ちょっとした会話の中からもたくさんのお話を学ばせていただいています。

地域の皆さんとふれあえる巡回時間を少しでも多く確保できるように、前までは毎週水・木曜日をブックカフェ広瀬

での駐在日として合間の時間を使って巡回していた日程を、現在は毎週水曜日を巡回日に、毎週木曜日（午前10時から午後4時）を駐在日に変更しました。

片平老人憩の家は、これまでどおり毎週金曜日に駐在しています。巡回で不在の時もありますが、どちらの駐在場所にもお気軽に立ち寄っていただけると嬉しいです。（※写真は4月号作成中の様子。役場で仕上げを行いました。）





# 教育委員会だより ☎85-0049



## 山 添伝統文化子ども教室参加者を募集します

幼児から高校生まで、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

教室名	開催日	場所
御殿万歳こども教室	月2回・土曜日 午後7時～8時	伏拝 公民館
わらべうた教室	第3水曜日放課後	児童館
ふるさと民話教室		
やまぞえこども書道教室	第1・第2水曜日放課後	
こども狂言教室	第4水曜日放課後	



▶募集締切日 5月7日(火) ※詳細は4月14日(日)の新聞折込チラシをご覧ください。

▶問い合わせ 山添伝統文化こども教室推進委員会(村教育委員会事務局内)、児童館 (☎85-0579)



## 大人も一緒に読書習慣を身につけませんか

4月23日「子ども読書の日」から5月12日までは「子ども読書週間」です。村では、子どもの活発な読書活動を推進しています。子どもの読書習慣は、学校だけでなく身近な大人が本を読む姿にも大きな影響を受けます。

この時期には、全国の書店や図書館で本に関する催しが開かれます。この機会に大人の方もイベントに参加して、日常生活の中のちょっとした空き時間に家で読んだり、鞆に入れて持ち歩くお気に入りの本を探しませんか。

まずはお気に入りの1冊から、読書をする習慣を子どもと一緒に身につけましょう。

## 小・中・高等学校の 就学援助制度をご利用ください

経済的な理由から就学が困難と認められる児童生徒の保護者へ援助を行う制度があります。学用品費、通学用品費などが国で定められた基準により支給されます。なお、支給には所得による制限があります。

### ▶問い合わせ

◎教育委員会事務局

◎やまぞえ小学校

◎山添中学校

◎山辺高等学校山添分校

☎85-0200

☎85-0109

☎85-0214

## 白熱交流ゲートボール大会(3/17)

ふるさとセンター屋内ゲートボール場において山添村・藤井寺市交流ゲートボール大会を開催しました。

当日はあいにくの天気となりましたが、各コートでは白熱した試合が展開され、大いに盛り上がる大会となりました。



# 村の空き家対策に取り組んでいます



## 空家等対策計画を策定しました

年々、全国的に空き家が増加しています。中には適切な管理が行われないことで、安全性の低下や公衆衛生の悪化、景観の阻害など多岐にわたる問題が発生し、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしかねないものもあります。

このような背景のなか、本村においても空き家の発生予防や適正管理、利活用等の他、危険な空き家(特定空家等)への対応、村全体で空き家対策に取り組むための体制づくり等、空き家対策を総合的かつ計画的に実施することを目的に「山添村空家等対策計画」を策定しました。計画内容等詳しくは、村公式ホームページで公開していますのでご覧ください。



▲QRコード

こちらからもご覧いただけます。

- ▶ ホームページ <https://www.vill.yamazoe.nara.jp/life/gyousei/info>
- ▶ 問い合わせ 地域振興課

## 空き家相談窓口を設置しています

「親が住んでいた家が空き家になった」「遠方において家の管理ができない」等、空き家に関するお悩みがありましたら、まずはお気軽にご相談ください。相談料は無料です。

- ▶ 相談窓口 NPO法人空き家コンシェルジュ(山添村空家等総合対策受託事業者) 山添事務所 ※旧観光協会事務所内
- ▶ 連絡先 ☎ / FAX 85-1955
- ▶ 受付時間 日、火、金曜日 午前9時～午後5時  
(祝日を除く)
- ▶ ホームページ <http://yamazoe-akiyabank.com/>



QRコード



▶ 問い合わせ 地域振興課

※その他講習は、奈良県広域消防組合ホームページ、または山添消防署までお問い合わせください。

- ▼ 参加費 無料
- ▼ 定員 10名
- ▼ 対象者 県広域消防組合管内在住・在勤・在学の方

- ▼ 内容 心肺蘇生法及びAEDの取り扱い等の応急手当
- ▼ 場所 山添消防署
- ▼ 日時 5月11日(土)  
午前9時～正午

受講終了後に、普通救命講習Ⅰの修了証を交付させていただきます。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

大切な人の命を救うために正しい知識・技能を身に付けませんか  
心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)やAED(自動体外式除細動器)の使い方など、正しい応急手当の知識・技術を身に付け、いざという時に慌てず適切な応急処置が出来るように消防署で学んでみませんか。

応急手当講習会

大切な人の命を救うために

正しい知識・技能を身に付けませんか

☎ 85-10304

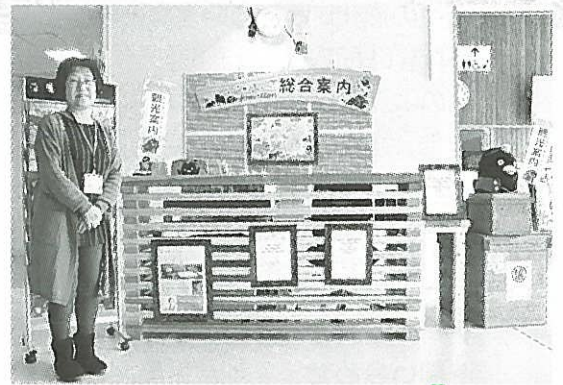
消防署からお知らせします



# 役場庁舎に関するお知らせです

## 総合案内ができました (4/6~)

2階 (正面玄関フロア) に総合案内ができました。  
 庁舎の外にあった観光協会を庁舎の中に移し、観光案内はもちろん、庁舎内の案内も観光協会のスタッフが行います。「どの課に行けばいいかわからない」「〇〇課の場所を知りたい」などわからないことがありましたら、お気軽にお声掛けください。



## 各課・局長等のご紹介

平成31年度の各課・局長等は下記のとおりです。  
 本年度もよろしくお願いいたします。

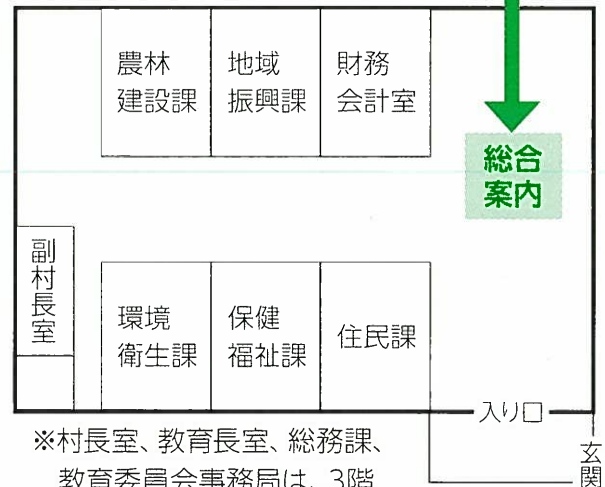


植田誠輝 (地域振興課長) 中岡 寛 (総務課長) 奥中義美 (教育委員会事務局長) 上脇 力 (農林建設課長)

上ノ井良幸 (住民課長) 中西利昌 (環境衛生課長) 前川喜正 (保健福祉課長)

川畑 清 (総務課参与) 中田和美 (会計管理者)

\* 2 階 \*



※村長室、教育長室、総務課、教育委員会事務局は、3階にあります。

## 新 診療所長

山添村国民健康保険  
 東山診療所長・  
 豊原診療所長

大住 周司



よろしく  
 お願いします



# 人事異動

4月1日付、村職員及び村内教職員の異動についてお知らせします

## ◆ 課長補佐級

氏名	新任	前任
大住 周司	東山・豊原診療所長	新規採用
中田 和美	会計管理者	住民課長
奥中 義美	教育委員会事務局長	環境衛生課長
上ノ井 良幸	住民課長	住民課長補佐
中西 利昌	環境衛生課長	環境衛生課長補佐

全力で頑張ります!  
よろしくお祈いします!!

## ◆ 参与級

氏名	新任	前任
川畑 清	総務課参与 (再任用)	奈良県広域消防組合 天理消防署長

## ◆ 課長補佐級

氏名	新任	前任
馬場 宏樹	住民課長補佐	保健福祉課長補佐
大西 重彦	教育委員会事務局長補佐 (兼)給食センター所長	総務課長補佐

## ◆ 一般職級

氏名	新任	前任
辻元 美紀	さくら保育園	すみれ保育園
東浦 美貴子	ひまわり保育園	さくら保育園
今本 浩史	波多野診療所	東山・豊原診療所
森田 貢未	東山・豊原診療所	波多野診療所

※一般職新規採用職員は右記のとおりです。



## ◆ 退職 (3月31日付け)

八十島 徳昭 (東山・豊原診療所長)  
田畑 敦世 (会計管理者)  
徳谷 嘉三 (教育委員会事務局長)  
小久保 薫 (教育委員会事務局長補佐)

## 平成31年新規採用者

※上記写真の並びで掲載しています

◎下浦悠輔 ◎萱原 匠 ◎堺龍之介  
(環境衛生課) (保健福祉課) (住民課)

◎青木智子 ◎中東和也  
(農林建設課) (総務課)

◎城戸莉菜 ◎山岡愛梨  
(すみれ保育園) (教育委員会事務局)

## ◆ 消防団

役職	新任	前任
団長	奥西 誠	北浦 隆雄
副団長	井戸根 均	今本 俊二
副団長	吉谷 淳至	今窪 久

## ◆ 教職員

	転入			転出		
	職名	氏名	前任校	職名	氏名	新任校
やまぞえ 小学校	教頭	浅野 典昭	山添中教頭	教頭	栗野 晋	柳本小校長
	栄養教諭	板西 麻依子	新規採用	栄養職員	鶴谷 友子	退職
山添 中学校	教頭	岡田 浩幸	国立曾爾青少年 自然の家次長	教頭	浅野 典昭	やまぞえ小教頭
	教諭	袖川 智也	大瀬中	教諭	今西 和博	菟田野中教頭
山添分校	校長	穴田 敏之	山辺高教頭	校長	清水 俊也	退職
	講師	西岡 真里華	新規採用	講師	川北 正和	退職

(3月31日付退職)

## 奈良県立奈良養護学校教育相談 と学校見学会を開催します

〔肢体不自由の障がいのある子どもへの教育相談〕

▼内容 就学、転学に関する相談や日常生活の支援方法、教育内容、福祉機器の活用等

▼日時 土、日、祝日を除く希望日時

▼開催場所 奈良県立奈良養護学校

※令和2年度より奈良養護学校区で在宅訪問教育を希望される方も地域支援部にご相談ください。また、訪問相談にも応じますのでご相談ください。

### 〔学校見学会〕

▼日時 6月11日(火) 午前9時30分～11時30分

▼場所 奈良県立奈良養護学校

▼対象 肢体不自由の障がいのある子どもと保護者、教育・療育に携わる関係者(学校、幼稚園、保育園、療育施設など)

### ▼申込み問い合わせ

奈良県立奈良養護学校

奈良市七条町135番地

☎ 074213412671

Fax 074213319459

## 優良運転者等表彰へ申請します

んか

優良運転者などを選考し、秋の交通安全全県民運動期間中に表彰します。

▼受付期間 5月7日(火)～31日(金)まで※土、日、祝日を除く

▼受付時間 午前8時30分～午後5時 ※正午～午後1時の間を除く

### ▼表彰受賞資格

◎天理警察署管内に住所を有する運転免許保有者であること

◎自動車及び原動機付自転車の運転を継続して行っていること

### ▼表彰の種別・基準

①支部表彰 6年以上無事故・無違反、かつ運転免許停止処分を受けていないこと。

②ベストドライバー顕彰 上級顕彰受賞後1年以上経過し、10年以上無事故・無違反であること。

※緑十字銅章及び近畿交通安全栄誉章については、お問い合わせください。

### ▼申請手続 協会窓口にある申請書に

必要事項を記入のうえ、申請日から1カ月以内に自動車安全運転センターが発行した無事故・無違反証明書、運転免許証のコピーを添えて、左記へ申請してください。

※表彰人数には制限があります。

### ▼申請問い合わせ

奈良県交通安全協会天理支部

(天理警察署内)

☎ 0210110

奈良県交通安全協会天理支部では、

## 平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集

種目	資格	受付期間	試験日
幹部候補生	一般	～5月1日	1次:5月11日・12日 (12日は飛行要員のみ) 2次:6月11日～14日 3次(海・空飛行要員のみ) 海:7月8日～12日 空:7月13日～8月1日
	歯科・薬剤師		【大卒程度試験】22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満) 【院卒者試験】20歳以上28歳未満の修士課程修了者等(見込含) 専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者(薬剤師は28歳未満の者)
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者		1次:5月25日 2次:6月26日～7月1日
技術海上幹部 技術航空幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科を卒業後、2年以上の業務経験があるもの	～5月24日	6月24日
技術海曹 技術空曹	20歳以上の者で国家免許資格取得者など		6月21日



◆ 詳しくは、自衛隊天理募集案内所まで ☎0743-63-2540

☎ : http://www.mod.go.jp/pco/nara ☎ : hq1-nara@pco.mod.go.jp

日(曜日)	学習メニュー	時間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備考
5(日)	ヨガで学ぶ健康法	9:00~10:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 500円 【持ち物】ヨガマット、5本指靴下、飲み物、タオル
	山添村を描こう教室	13:30~16:00	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	【持ち物】筆記用具、絵画セット
18(土)	自分でできる！ ゴムを使った健康体操	13:30~16:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 無料 先着 10名
19(日)	手作りを楽しもう ～旬の素材で青空ランチ～	10:00~13:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館 グラウンド・調理室	参加費 600円 先着 10名 申込 5/10まで
26(日)	絵手紙教室	9:30~11:30	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館研修室	参加費：ハガキ代程度 申込 5/17まで

教育委員会事務局／歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250／東山公民館 ☎86-0001／豊原公民館 ☎87-0001

## てんいち先生



2019年4月  
毎月11日は「人権を確かめあう日」  
設定30周年です！！



## チャレンジショップで 自分のお店、始めませんか

村内での起業支援・研修の場として設置しているチャレンジショップでは、菓子や惣菜などの調理や加工、販売ができます。

今年度もチャレンジャーを募集しますので、興味のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。



- ▶場所 チャレンジショップ (みどり屋内)
- ▶店舗使用料 1,000円/日
- ▶応募期間 随時受付
- ▶応募条件 ①月に2日以上、店舗を営業することができる方  
②数年以内に村内で起業・開業をめざす方  
※上記①・②の両方ともを満たす方で、村内に住所のある方や村内で働いている方が対象です。
- ▶問い合わせ・申込み 地域振興課

### 毎月11日は

### 「人権を確かめあう日」です

5月13日(月)午前9時~11時30分まで、役場1階会議室1-3において「行政相談・人権相談」を開設します。  
お気軽にご相談ください。  
▼問い合わせ 総務課



### 山添俳句教室

三月句会より

村手 圭子 選

初蝶の花の黄色に消えにけり  
過疎の地に光放つは花ミモザ  
山桜朝日に匂ふばかりなる  
文机に並べてみたる種袋  
初蝶の助けてやりたき羽づかい  
峡の戸を叩きにたたく春疾風  
斑鳩の塔を望める土筆摘  
師の句碑の春塵払ふたなごころ  
下萌に伏する鹿の瞳一文字

西岡たか代  
馬場 路哉  
向井 弥栄  
井ノ尾由美子  
今西眞佐男  
神田 幸子  
北川 久子  
田畑 茂代  
村手 圭子

### 新会員を募集しています

毎月1回、役場の会議室で活動しています。  
山添俳句教室で季節の俳句を楽しみましょう。  
▼問い合わせ 申込み 西岡たか代 (☎85-0543)

## 5月11日(土)～20日(月) 春の交通安全県民運動が実施されます

「交通事故のない やすらぎの 大和路づくり ～大和の交通マナーを高めよう～」をスローガンに春の交通安全県民運動が実施されます。

今回は、5月20日(月)を全国統一で「交通事故死ゼロを目指す日」に制定し、「交通事故総量を減少させるための積極的な取り組みを行い、交通事故死者数を限りなくゼロに近づける」ことを運動の目標としています。

この機会に、「安全運転」について見直し、誰もが安心して通行できるような交通マナーの向上を目指しましょう。



### 平成30年中の交通事故の発生状況

山添村内	人身事故	2件 (前年比 -2件)
	死者数	0人 (前年比 0人)
	負傷者数	3人 (前年比 -3人)
	物損事故	75件 (前年比 -29件)
天理警察署管内	人身事故	415件 (前年比 -1件)
	死者数	3人 (前年比 -1人)
	負傷者数	509人 (前年比 -28人)
	物損事故	3,681件 (前年比 -37件)

#### 運動の重点

- 子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の促進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 二輪車、原付車の交通事故防止 (奈良県重点)

### チャイルドシート購入奨励制度をご利用ください

村では、村在住で6歳未満の子どもを養育されている方に、子ども1人につき1回限りとしてチャイルドシート購入奨励金を交付します。

- ▶奨励金 購入額の2分の1 (10,000円までが限度です)
- ▶必要書類等 印鑑、領収書、使用説明書など
- ▶申請先・問い合わせ 総務課



#### 編集後記

今月初めに、新しい年号が発表されました。「平成」しか経験したことがないため、年号が変わるといふ実感はあまりわいてきませんが、「新しい」年号にあやかっつて、私も新しいことに挑戦したいと思います。

今年度も、引き続き広報を担当させていただきます。年間、よろしくお願ひします。

(狩野)

#### むらのうごき

平成31年4月1日現在 ( )は前月比

◇人口	3,520人	(-15)
男	1,684人	(-6)
女	1,836人	(-9)
◇世帯数	1,333世帯	(-6)
◇3月中の移動		
出生	1人	死亡 8人
転入	10人	転出 18人

※山添村に住所がある人の動きを表しています。